

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、8～18℃台を示し、平年並みでした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網---シケと月夜間のため出漁日数が少なかった。五島奈留地区では、マアジが1日1統当たり3トンの水揚げ（前年を下回った）。北松南部地区では、マサバが1日1統当たり26トンの水揚げで、前週の79%（前年を上回った）。
- イカ釣---スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり5kgの水揚げで、前週の23%（前年を下回った）。壱岐勝本地区では、1日当たり93kgの水揚げ（前年を下回った）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり10kgの水揚げで、前週の1.7倍（前年を上回った）。五島奈留地区では、1日1統当たり2kgの水揚げ（前年並み）。
- 定置網---五島魚目地区では、シイラなどが1日1統当たり311kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり159kgの水揚げ。
- 一本釣---北松宇久地区では、カマスなどが1日当たり14kgの水揚げで、前週を下回った（前年並み）。野母地区では、マアジが1日1統当たり19kgの水揚げで、前週の1.9倍（前年並み）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（1/25～1/30の6日間）の沖合イカ釣（船凍船）は、隠岐諸島北西沖で操業。

沿岸イカ釣（氷蔵船）は、対馬沖～佐渡沖～山形沖で操業。

鳥取県西部（沖合船）は、入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第6-3号 五島灘・五島西沖・壱岐水道・対馬南の観測結果」を発表しました。」
漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>